

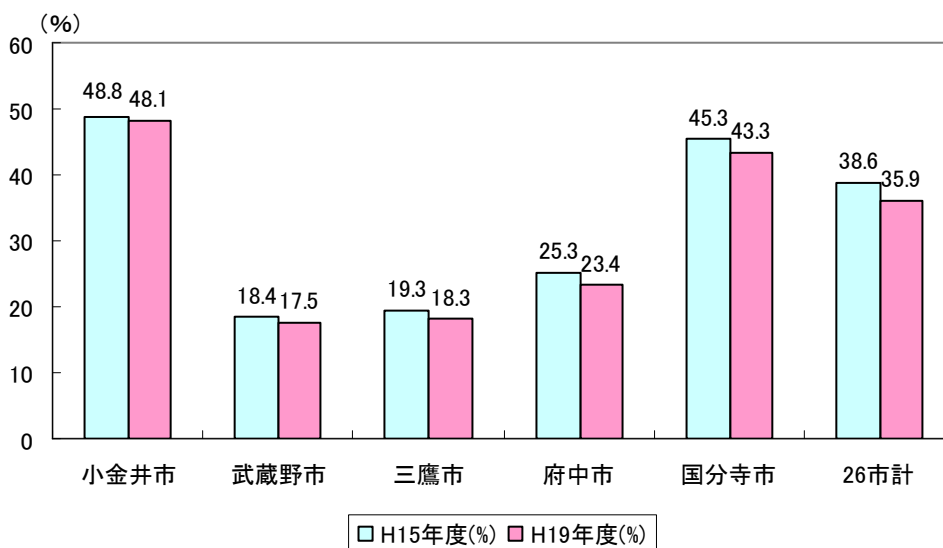
3 地域と経済

3-1 防災

【防災に関する小金井市の特性】

小金井市は周辺市と比較して、幅員3.5メートル未満の道路延長割合が高く、建物構造も木造住宅が多く密集度が高い地域があります。また、自主防災組織については、組織数は微増しているものの、自主防災組織への加入率は低下している傾向にあります。

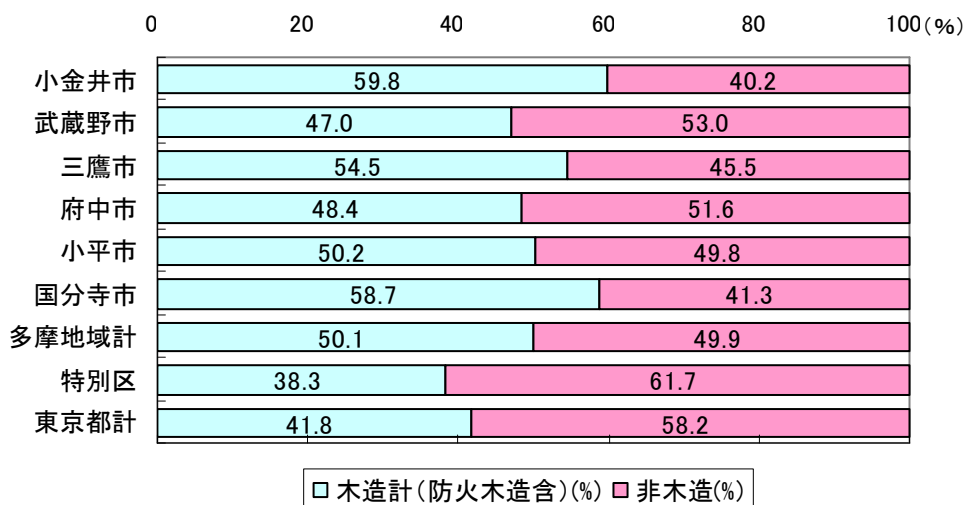
図表 62 市公道の実延長に対する車道幅員 3.5m未満の道路延長率



(資料)「東京都道路現況調査」

注) 公道調査のため私道は含まれないので、現況道路幅員が4メートルあっても、建築基準法第42条第2項道路のセットバック部分が含まれず、3.5メートル未満となっている場合もある。

図表 63 建物構造別比率



(資料)「住宅・土地統計調査報告」(平成15年)

注) 平成15年10月1日現在

図表 64 地域危険度測定調査結果

町名	町丁目	建物倒壊危険度				火災危険度				総合危険度			
		第5回(H15年)		第6回(H20年)		第5回(H15年)		第6回(H20年)		第5回(H15年)		第6回(H20年)	
		順位	ランク	順位	ランク	順位	ランク	順位	ランク	順位	ランク	順位	ランク
梶野町	1丁目	3,680	1	3,891	1	3,565	1	3,752	1	3,622	1	3,903	1
梶野町	2丁目	2,825	1	2,485	2	2,103	2	1,812	2	2,483	2	2,217	2
梶野町	3丁目	2,987	1	3,010	1	1,305	2	1,875	2	2,897	1	2,545	2
梶野町	4丁目	3,234	1	3,361	1	1,546	2	2,256	2	2,894	1	2,931	1
梶野町	5丁目	3,373	1	3,788	1	2,921	1	3,272	1	3,345	1	3,636	1
桜町	1丁目	3,045	1	2,754	2	1,421	2	1,322	2	2,589	2	2,078	2
桜町	2丁目	4,064	1	4,014	1	2,864	1	2,558	2	4,170	1	3,421	1
桜町	3丁目	4,462	1	3,661	1	4,343	1	3,796	1	4,760	1	3,813	1
関野町	1丁目	4,480	1	3,803	1	4,377	1	3,748	1	4,777	1	3,861	1
関野町	2丁目	4,386	1	3,440	1	4,338	1	3,689	1	4,746	1	3,672	1
中町	1丁目	3,143	1	2,832	1	2,670	2	2,257	2	3,566	1	2,663	2
中町	2丁目	3,765	1	3,806	1	2,118	2	2,679	2	3,785	1	3,372	1
中町	3丁目	2,445	2	2,220	2	1,392	2	1,058	3	2,415	2	1,585	2
中町	4丁目	2,506	2	2,103	2	1,651	2	1,466	2	2,016	2	1,755	2
貴井北町	1丁目	3,133	1	3,051	1	3,210	1	2,489	2	3,568	1	2,889	1
貴井北町	2丁目	2,841	1	2,482	2	2,611	2	2,539	2	3,057	1	2,621	2
貴井北町	3丁目	3,611	1	3,626	1	2,312	2	3,117	1	3,792	1	3,492	1
貴井北町	4丁目	4,869	1	4,913	1	4,955	1	4,864	1	4,977	1	4,914	1
貴井北町	5丁目	3,226	1	2,834	1	3,004	1	3,585	1	3,633	1	3,339	1
貴井南町	1丁目	3,120	1	2,782	2	3,490	1	3,593	1	2,856	1	3,313	1
貴井南町	2丁目	3,111	1	2,988	1	3,838	1	2,871	1	3,182	1	3,059	1
貴井南町	3丁目	3,035	1	2,930	1	3,173	1	3,115	1	3,159	1	3,156	1
貴井南町	4丁目	2,823	1	2,323	2	3,335	1	3,004	1	2,759	2	2,784	2
貴井南町	5丁目	3,023	1	2,318	2	2,552	2	1,994	2	2,069	2	2,228	2
東町	1丁目	3,339	1	2,974	1	1,710	2	2,117	2	3,176	1	2,665	2
東町	2丁目	2,650	2	2,324	2	1,171	2	778	3	1,813	2	1,468	2
東町	3丁目	3,336	1	3,308	1	2,783	2	2,391	2	3,048	1	2,979	1
東町	4丁目	2,604	2	2,656	2	1,273	2	1,494	2	2,359	2	2,119	2
東町	5丁目	2,842	1	2,315	2	1,951	2	1,544	2	3,121	1	1,953	2
本町	1丁目	2,240	2	1,809	2	449	3	627	3	1,266	2	1,053	3
本町	2丁目	2,599	2	2,325	2	954	3	815	3	1,392	2	1,489	2
本町	3丁目	2,381	2	2,003	2	806	3	638	3	1,830	2	1,174	3
本町	4丁目	1,440	2	1,232	2	1,693	2	1,279	2	2,373	2	1,105	3
本町	5丁目	2,878	1	2,852	1	2,355	2	1,940	2	2,768	2	2,497	2
本町	6丁目	2,805	1	3,084	1	1,838	2	2,139	2	3,198	1	2,734	2
前原町	1丁目	4,093	1	2,758	2	3,221	1	1,666	2	4,323	1	2,293	2
前原町	2丁目	3,160	1	2,376	2	1,706	2	1,003	3	3,179	1	1,645	2
前原町	3丁目	2,833	1	2,597	2	1,786	2	1,695	2	2,686	2	2,211	2
前原町	4丁目	2,950	1	2,691	2	1,739	2	1,427	2	2,843	1	2,104	2
前原町	5丁目	3,229	1	2,896	1	2,393	2	1,851	2	2,072	2	2,472	2
緑町	1丁目	3,410	1	3,664	1	3,047	1	3,046	1	3,764	1	3,477	1
緑町	2丁目	3,284	1	2,928	1	1,836	2	1,903	2	3,038	1	2,518	2
緑町	3丁目	2,651	2	2,337	2	1,841	2	1,191	2	2,512	2	1,730	2
緑町	4丁目	2,994	1	2,696	2	1,257	2	1,429	2	2,123	2	2,106	2
緑町	5丁目	2,783	2	2,755	2	1,825	2	1,712	2	2,402	2	2,318	2

地域危険度測定調査のランク数を調査毎、種別毎で整理

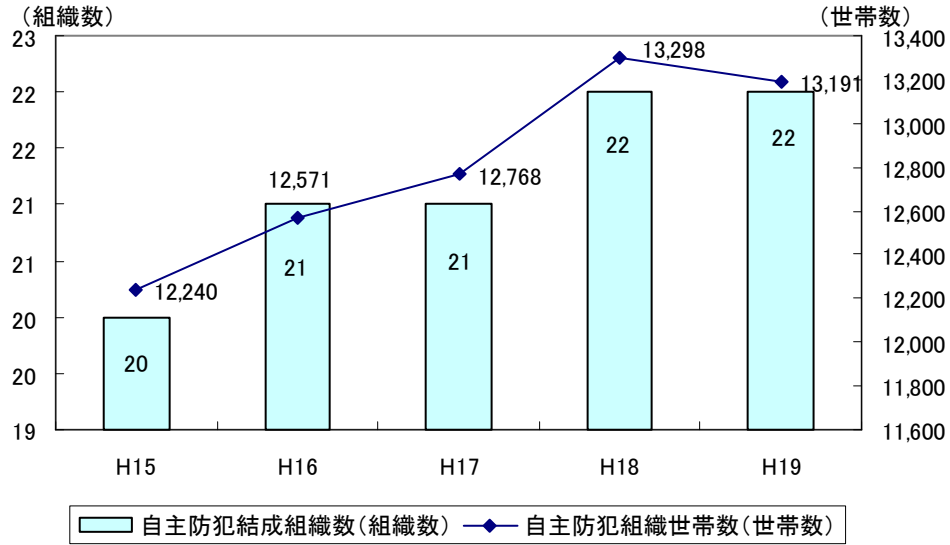
建物倒壊危険度				火災危険度				総合危険度			
第5回(H15年)		第6回(H20年)		第5回(H15年)		第6回(H20年)		第5回(H15年)		第6回(H20年)	
ランク	個数	ランク	個数	ランク	個数	ランク	個数	ランク	個数	ランク	個数
1	35	1	23	1	15	1	13	1	27	1	17
2	10	2	22	2	27	2	26	2	18	2	25
3	0	3	0	3	3	3	6	3	0	3	3
4	0	4	0	4	0	4	0	4	0	4	0
5	0	5	0	5	0	5	0	5	0	5	0

(資料) 東京都都市整備局

注1) ランクは1~5であり、数字が多いほど危険度が高くなる。

注2) 第5回は都内5,073町丁目、第6回は5,099町丁目を調査対象としている。

図表 65 自主防災組織数、組織世帯数



(資料) 地域安全課

図表 66 自主防災組織加入率

(世帯数単位: 世帯、加入率単位: %)

自主防災組織加入世帯数	市内世帯数	加入率(%)
13,191	52,063	25.33

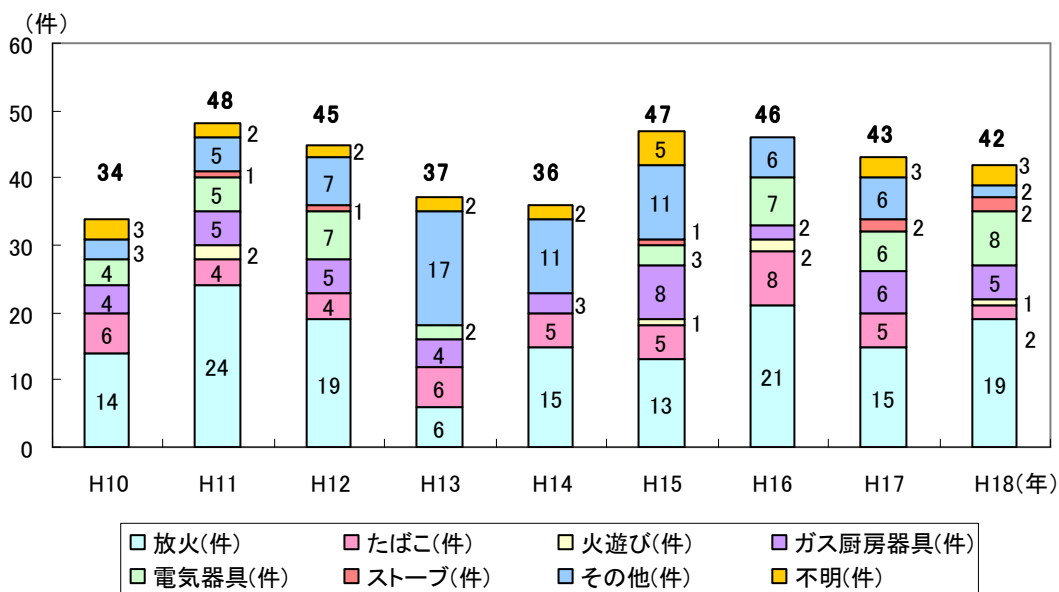
(資料) 地域安全課

注) 世帯数は、住民基本台帳による東京都の世帯と人口(平成19年)による。

図表 67 避難場所



図表 68 原因別火災発生状況

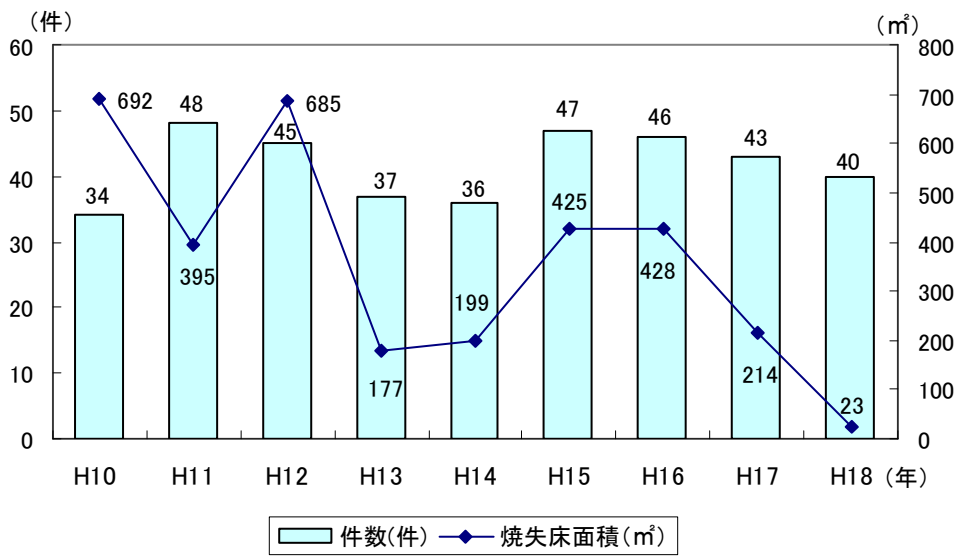


(資料)「こがねいのとうけい」(平成13年、16年、19年)

注1) 太字は総数

注2) 放火は疑いを含む。

図表 69 火災件数、焼失床面積



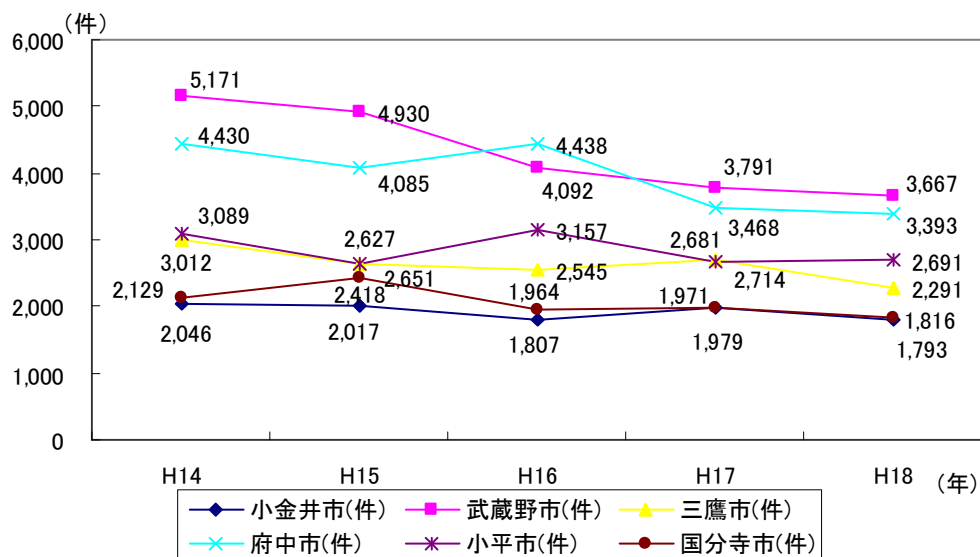
(資料)「こがねいのとうけい」(平成13年、16年、19年)

3-2 防犯

【防犯に関する小金井市の特性】

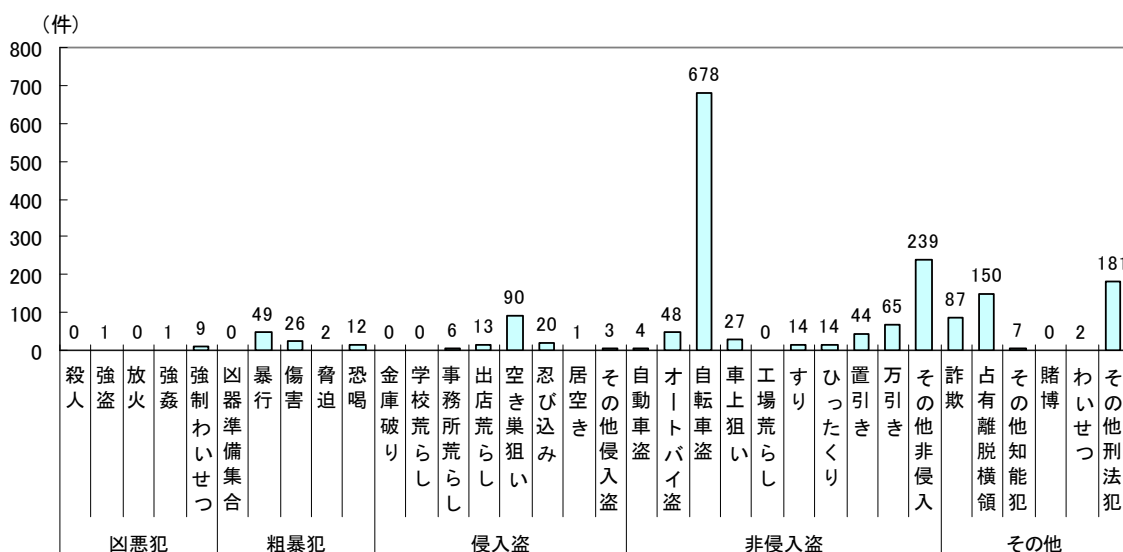
小金井市の刑法犯認知件数は近年、ほぼ横ばい状態です。犯罪の発生割合は近隣市と比べると若干高く、特に自転車盗、空き巣、詐欺等が多く発生しています。また、防犯対策として、防犯資器材の支給は年々減少していますが、こがねい安全・安心メールの登録は緩やかに増加しています。

図表 70 近隣市刑法犯認知件数比較



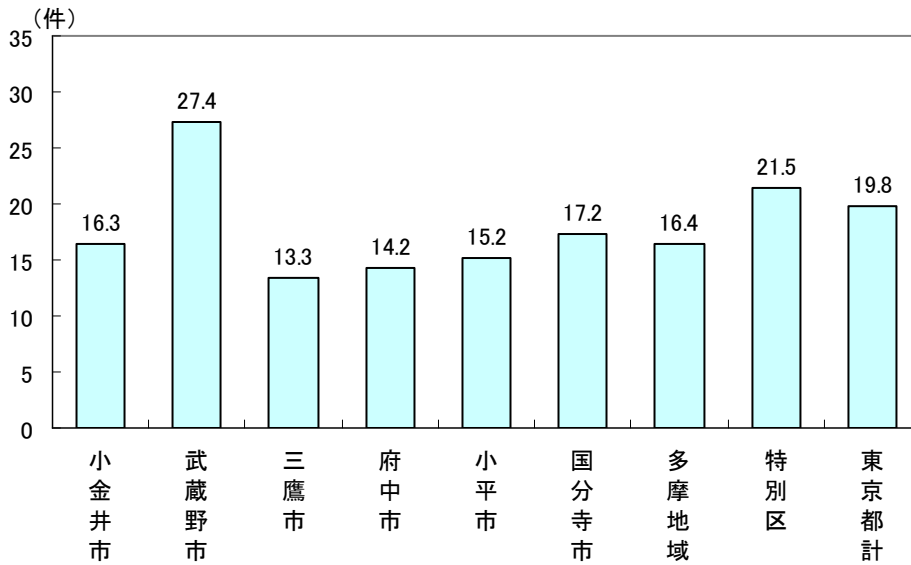
(資料)「警視庁の統計」、「こがねいのとうけい」(平成16年、19年)、
「国分寺市統計」(平成18年、19年)

図表 71 刑法犯認知件数



(資料)「こがねいのとうけい」(平成19年)

図表 72 人口 1,000 人あたりの犯罪発生件数



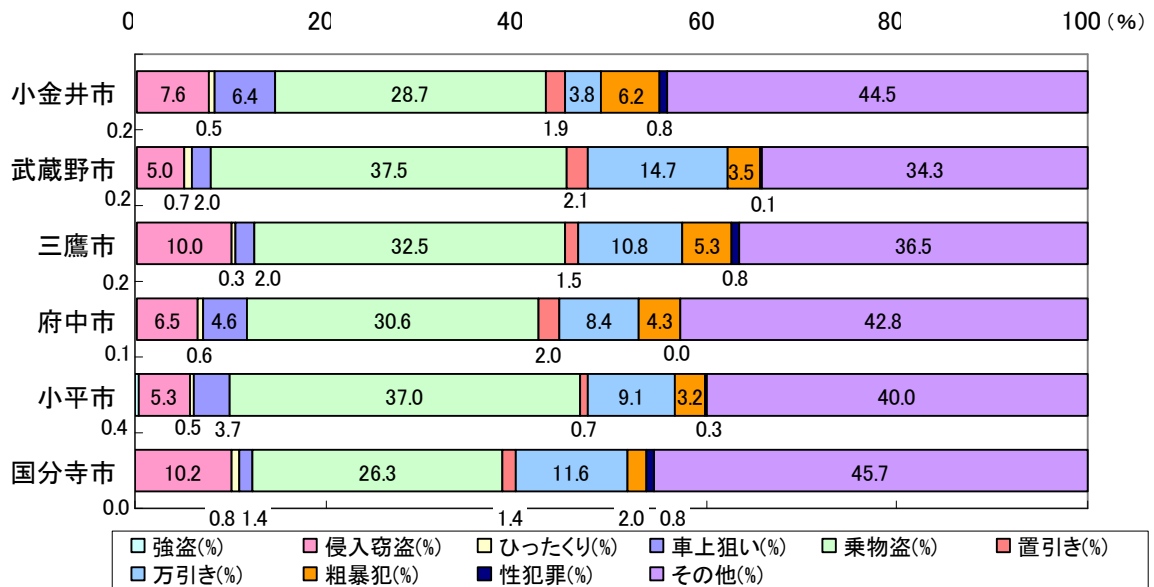
(資料) 「警視庁の統計」、「こがねいのとうけい」(平成 19 年)、「国分寺市統計」(平成 19 年)

注 1) 多摩地域：島しょを除く 30 市町村

注 2) 人口は、住民基本台帳による東京都の世帯と人口による。

注 3) 平成 19 年度実績

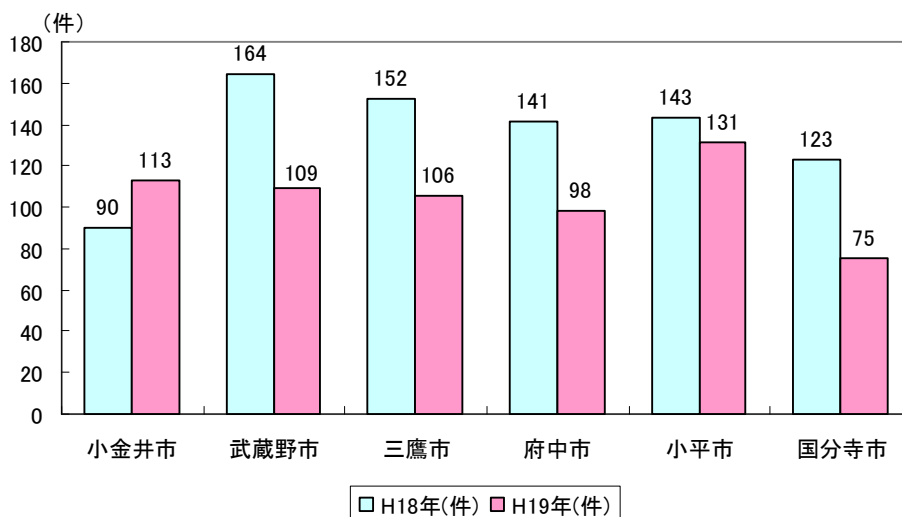
図表 73 犯罪発生割合



(資料) 「警視庁の統計」

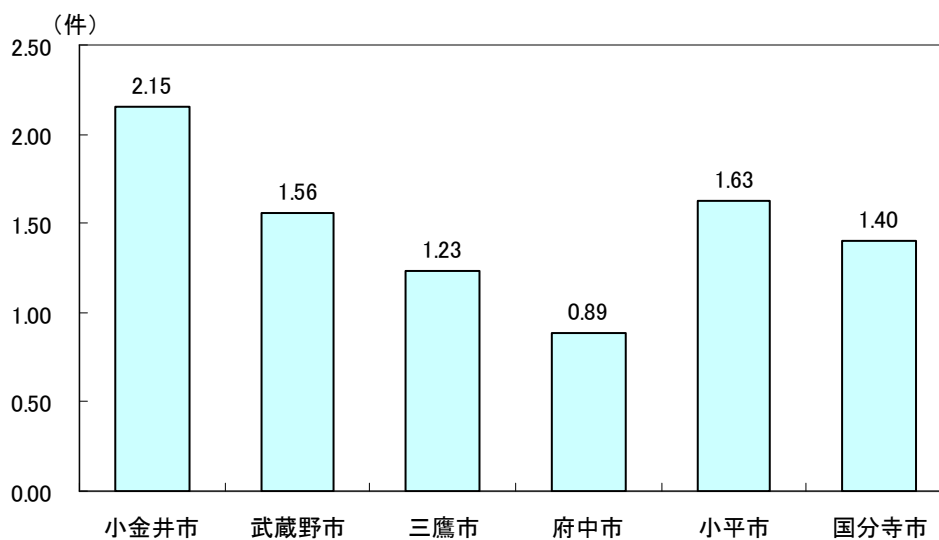
注) 平成 20 年 1 月～4 月

図表 74 空き巣認知件数



(資料) 警視庁

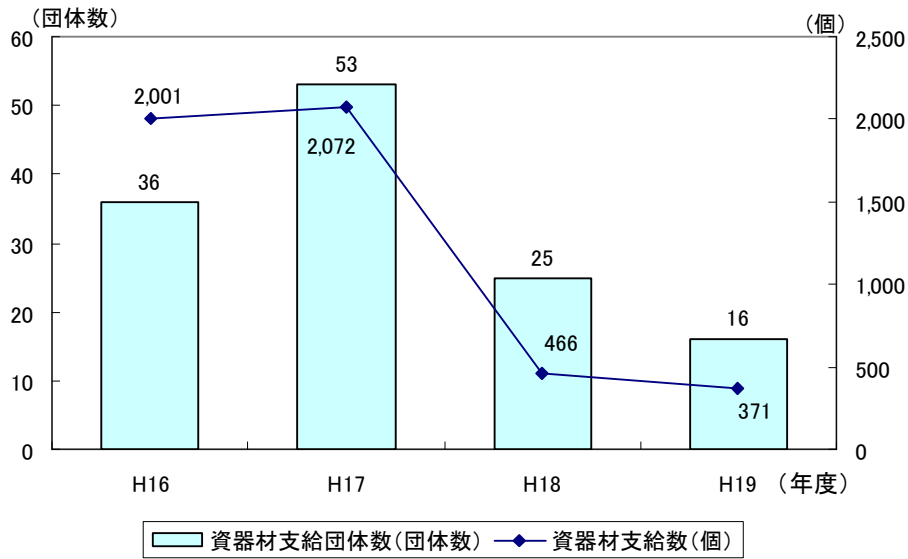
図表 75 1,000世帯あたりの空き巣被害件数



(資料) 警視庁

注) 平成 19 年実績

図表 76 防犯資器材支給団体数、資器材支給数

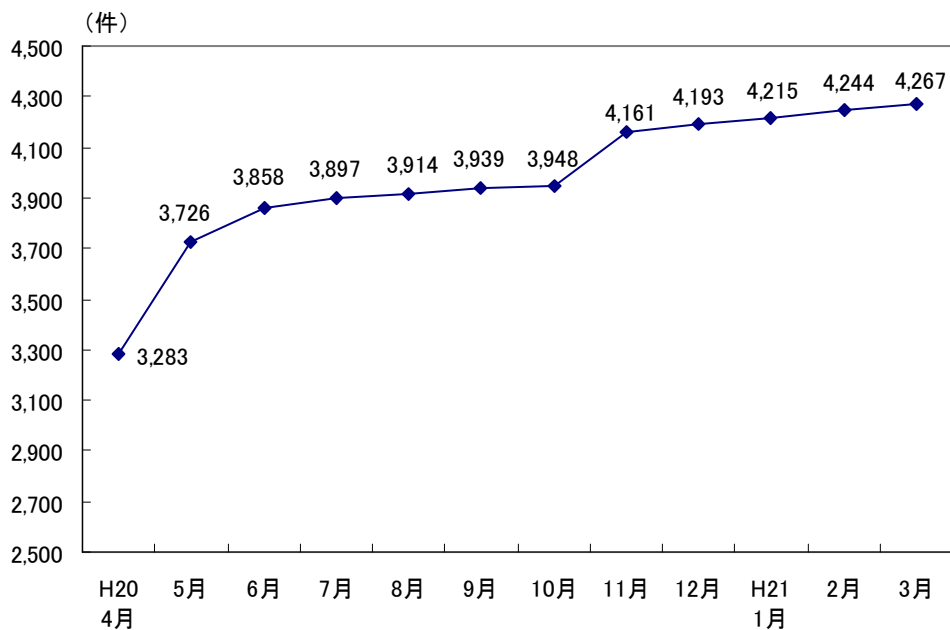


(資料) 地域安全課

注 1) 支給団体数は、延べ数（平成 16 年度より支給開始）

注 2) 支給品目：ベスト/帽子/腕章/たすき/自転車用表示/合図灯/ウインドブレーカー/防犯ブザー/強カライト/拍子木

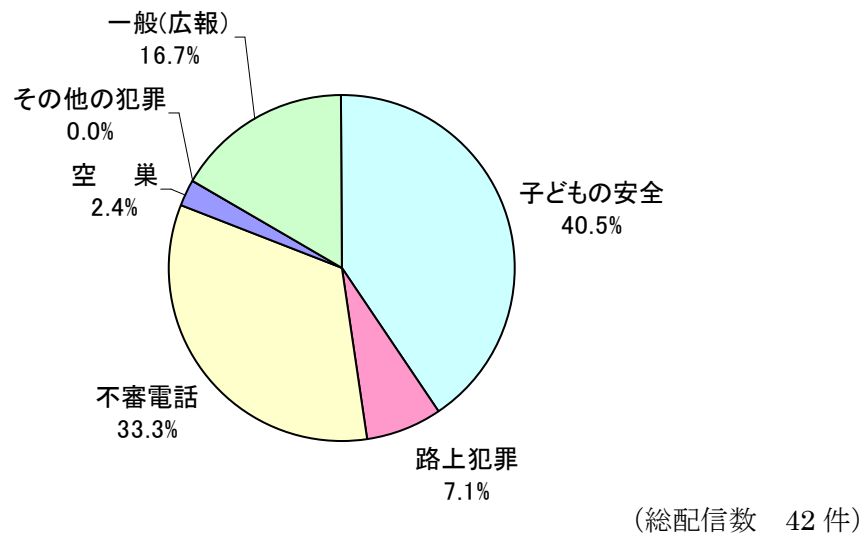
図表 77 こがねい安全・安心メール登録状況



(資料) 地域安全課

注) 平成 19 年 8 月よりメール配信開始

図表 78 内容別こがねい安全・安心メール配信状況



(資料) 地域安全課

注 1) 平成 19 年度実績

注 2) 総配信数は、近隣市発生事案を除く。

3-3 産業全般

【産業全般に関する小金井市の特性】

小金井市の産業は、近隣市と比較して、事業所、従業者共に第二次産業の比率が低くなっています。また、昼間と夜間の就業者人口比率を見ると、市内の事業所数が少ないため、近隣市と比べて昼間の割合が低く、市外で働いている市民が多いことがわかります。

図表 79 近隣市と比較した産業別事業所及び従業者

(事業所数単位:箇所、従業者数単位:人)

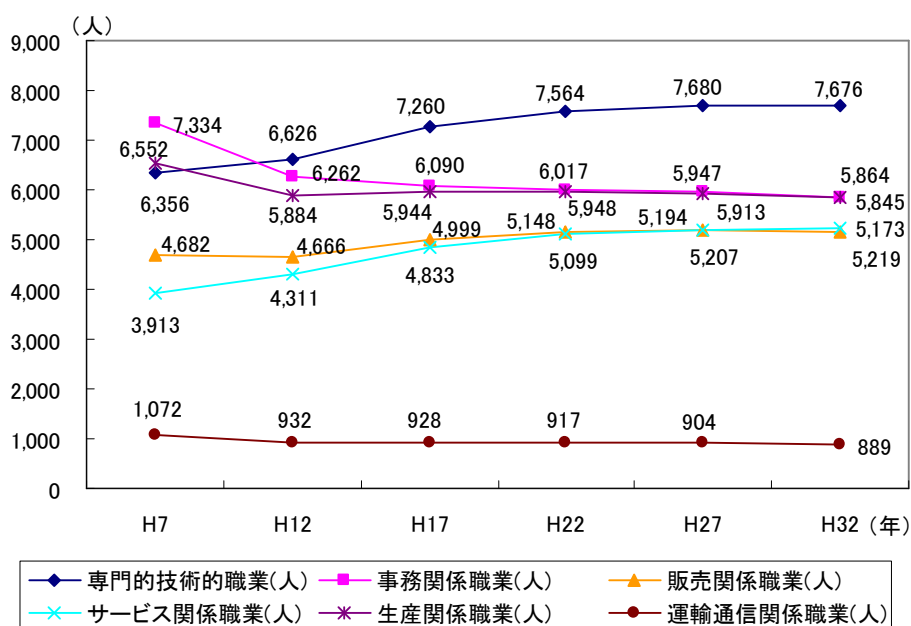
	第一次産業		第二次産業		第三次産業	
	事業所数	従業者数	事業所数	従業者数	事業所数	従業者数
小金井市	4(0.2%)	35(0.1%)	263(9.6%)	2,436(9.1%)	2,468(90.2%)	24,256(90.8%)
武蔵野市	0(0.0%)	0(0.0%)	519(6.5%)	8,671(10.2%)	7,473(93.5%)	76,720(89.8%)
三鷹市	9(0.2%)	69(0.1%)	835(15.1%)	11,143(19.3%)	4,692(84.8%)	46,579(80.6%)
府中市	13(0.2%)	162(0.2%)	1,210(15.6%)	24,309(22.0%)	6,527(84.2%)	85,989(77.8%)
小平市	4(0.1%)	37(0.1%)	759(15.8%)	12,223(22.2%)	4,051(84.2%)	42,894(77.8%)
国分寺市	5(0.1%)	22(0.1%)	401(11.6%)	4,031(11.5%)	3,062(88.3%)	31,014(88.4%)

(資料)「事業所・企業統計調査報告」(平成 18 年)

注 1) 平成 18 年 10 月 1 日現在

注 2) 第一次産業:「農業」、「林業」、「漁業」、第二次産業:「鉱業」、「建設業」、「製造業」、第三次産業:前記以外の産業

図表 80 職業別就業者数予測



(資料)「東京都就業者予測」、「国勢調査」

注) 各年とも 10 月 1 日現在

図表 81 事業所の存続、新設及び廃業(民営事業所のみ)

(事業所数単位:箇所、割合単位:%)

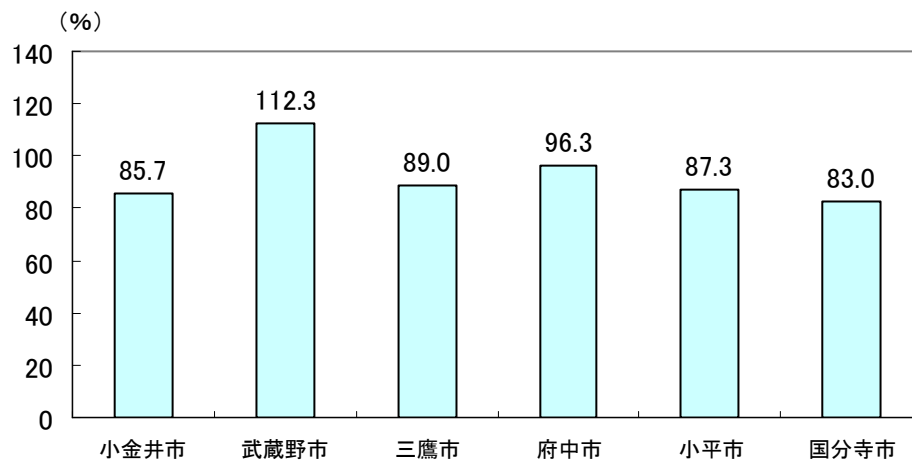
	事業所数		存続事業所		新設事業所数		廃棄事業所数	
	H18年	H13年	事業所数	割合	事業所数	割合	事業所数	割合
小金井市	2,636	2,833	2,005	76.1	631	23.9	848	32.2
武蔵野市	7,867	7,897	5,420	68.9	2,447	31.1	2,547	32.4
三鷹市	5,410	6,001	4,397	81.3	1,013	18.7	1,680	31.1
府中市	7,532	7,814	5,547	73.6	1,985	26.4	2,305	30.6
小平市	4,636	5,027	3,669	79.1	967	20.9	1,374	29.6
国分寺市	3,342	3,145	2,156	64.5	1,186	35.5	1,051	31.4

(資料)「事業所・企業統計調査報告」(平成18年)

注1) 各年とも10月1日現在

注2) 割合は平成18年の「存続事業所数/事業所数」、「新設事業所数/事業所数」、「廃棄事業所数/事業所数」

図表 82 就業者人口の昼夜比較



(昼間人口及び夜間人口単位:人、増減率単位:%)

	昼間人口①	夜間人口②	増減率(①/②)×100
小金井市	95,195	111,033	85.7
武蔵野市	154,448	137,513	112.3
三鷹市	148,458	166,767	89.0
府中市	236,133	245,292	96.3
小平市	160,499	183,775	87.3
国分寺市	95,649	115,238	83.0

(資料)「国勢調査」

注) 平成17年10月1日現在

3-4 商業

【商業に関する小金井市の特性】

小売業について、事業所数は年々減少傾向にあります。また、一事業所当たりの規模は、周辺市と比較すると小さいといえます。

図表 83 小売業の事業所数、従業者数、年間商品販売額

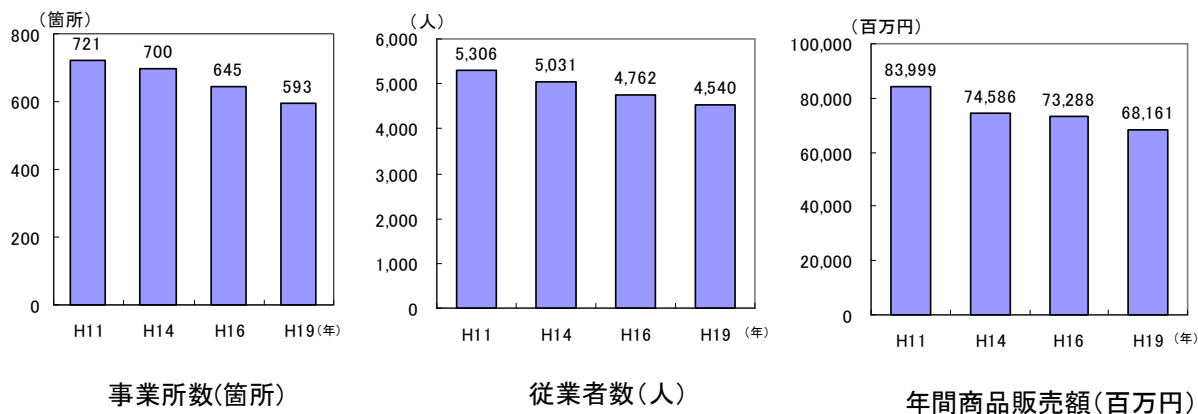
(事業所数単位: 箇所、従業者数単位: 人、販売額単位: 百万円)

区市町村	事業所数			従業者数			年間商品販売額		
	H16年	H19年	増減率	H16年	H19年	増減率	H16年	H19年	増減率
小金井市	645	593	△ 8.1	4,762	4,540	△ 4.7	73,288	68,161	△ 7.0
武蔵野市	1,796	1,687	△ 6.1	14,383	14,172	△ 1.5	300,982	281,475	△ 6.5
三鷹市	936	816	△ 12.8	7,072	6,760	△ 4.4	123,263	129,052	4.7
府中市	1,447	1,329	△ 8.2	12,232	11,638	△ 4.9	212,615	229,797	8.1
小平市	1,078	966	△ 10.4	7,851	7,654	△ 2.5	128,752	132,419	2.8
国分寺市	685	654	△ 4.5	5,517	5,273	△ 4.4	95,634	97,550	2.0

(資料)「商業統計調査報告」(平成16年、19年)

注) 各年とも6月1日現在

図表 84 小売業の事業所、従業者数、年間商品販売額の比較



(資料)「商業統計調査報告」

注) 平成11年は7月1日現在、それ以外の年は6月1日現在

図表 85 小売業における事業所当たりの販売額と就業者・従業者数、就業者数当たりの販売額

(単位 事業所数単位:箇所 従業者数・就業者数単位:人 販売額単位:百万円)

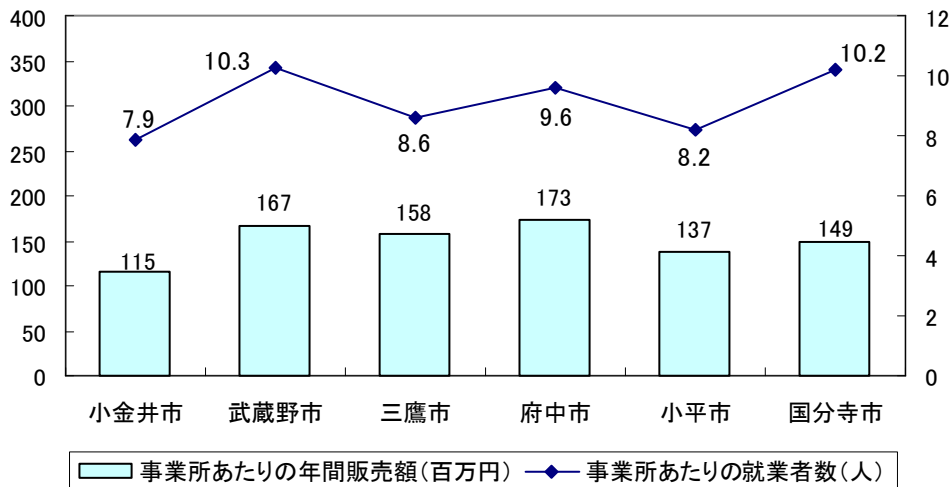
区市町村	事業所数 ①	就業者数 ②	従業者数 ③	年間商品 販売額 ④	事業所当 販売額 ④/①	事業所当 就業者数 ②/①	就業者数当 販売額 ④/②
小金井市	593	4,667	4,540	68,161	115	7.9	14.6
武蔵野市	1,687	17,384	14,172	281,475	167	10.3	16.2
三鷹市	816	6,992	6,760	129,052	158	8.6	18.5
府中市	1,329	12,757	11,638	229,797	173	9.6	18.0
小平市	966	7,969	7,654	132,419	137	8.2	16.6
国分寺市	654	6,684	5,273	97,550	149	10.2	14.6

(資料)「商業統計調査報告」(平成 19 年)

注 1) 平成 19 年 6 月 1 日現在

注 2) 事業所当販売額は四捨五入して百万円単位に変換

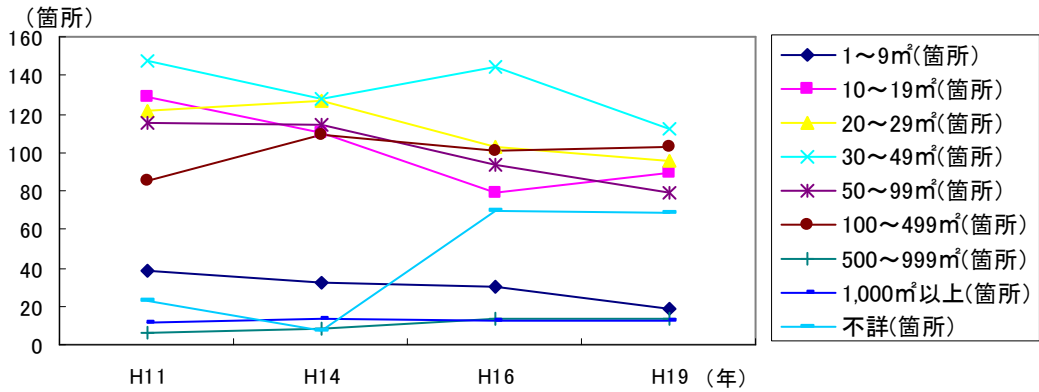
図表 86 事業所当たりの年間販売額及び就業者数



(資料)「商業統計調査報告」(平成 19 年)

注) 平成 19 年 6 月 1 日現在

図表 87 小売業(飲食店除く)売場面積別事業所数



(事業所数単位: 箇所)

	H11	H14	H16	H19
1~9m ²	38	32	30	19
10~19m ²	129	110	79	89
20~29m ²	122	127	103	96
30~49m ²	148	128	144	112
50~99m ²	115	114	93	79
100~499m ²	85	109	101	103
500~999m ²	6	8	13	14
1,000m ² 以上	11	13	12	12
不詳	23	7	70	69

(資料)「商業統計調査報告」(平成 19 年)

注 1) 平成 11 年は 7 月 1 日現在、それ以外の年は 6 月 1 日現在

注 2) 牛乳小売業、自動車小売業、ガソリンスタンド及び新聞小売業を除く。

注 3) 建具・畳・宗教用具小売業の内、建具・畳小売業は売場面積から除かれているので、売場面積なしとして集計した。

図表 88 商店会の状況

	商店会 名称	商店数		商店会 名称	商店数
1	小金井市商業振興会	109	10	緑町中央商店会	18
2	武蔵小金井駅前商店会	63	11	東小金井南口商店会	100
3	京王通り商店会	30	12	新小金井商店会	39
4	小金井市北口仲通り商店会	64	13	新小金井西口商店会	49
5	小金井市けやき通り商店会	33	14	中町明和会	13
6	小金井市中央商店街協同組合	51	15	前原坂下商店会	62
7	農工大通り振興会	71	16	東小金井駅北口地域振興会	59
8	蛇の目通り商店会	41	17	貫井北町商工振興会	34
9	東小金井北口商店会	63			

(資料) 経済課

注) 平成 19 年 10 月 24 日現在



3-5 工業

【工業に関する小金井市の特性】

小金井市の工業は、事業所数、製造品出荷額など、減少傾向にあります。また、近隣市と比較して、事業所数、製造品出荷額が少なく、一事業所当たりの規模も小さくなっています。

図表 89 工業における事業所数、従業者数、製造品出荷額推移

(事業所数単位:箇所 従業者数単位:人 製造品出荷額等単位:千万円、増減率単位:%)

区市町村	事業所数			従業者数			製造品出荷額等		
	H17年	H18年	増減率	H17年	H18年	増減率	H17年	H18年	増減率
小金井市	64	30	△ 53.1	825	660	△ 20.0	1,142	965	△ 15.5
武蔵野市	98	46	△ 53.1	5,138	5,000	△ 2.7	1,628	1,492	△ 8.4
三鷹市	254	142	△ 44.1	6,184	6,129	△ 0.9	16,356	17,163	4.9
府中市	249	155	△ 37.8	12,042	11,905	△ 1.1	73,988	81,063	9.6
小平市	208	120	△ 42.3	7,834	5,617	△ 28.3	61,431	16,616	△ 73.0
国分寺市	65	30	△ 53.8	1,217	1,027	△ 15.6	2,853	2,475	△ 13.2

(資料)「東京都統計年鑑」(平成19年)

注1) 製造品出荷額等は四捨五入して千万円単位に変換

注2) 各年とも12月31日現在

図表 90 工業における1事業所当たりの製造品出荷額と従業者数、1従業者あたりの製造品出荷額

(事業所数単位:箇所 従業者数単位:人 製造品出荷額等単位:千万円)

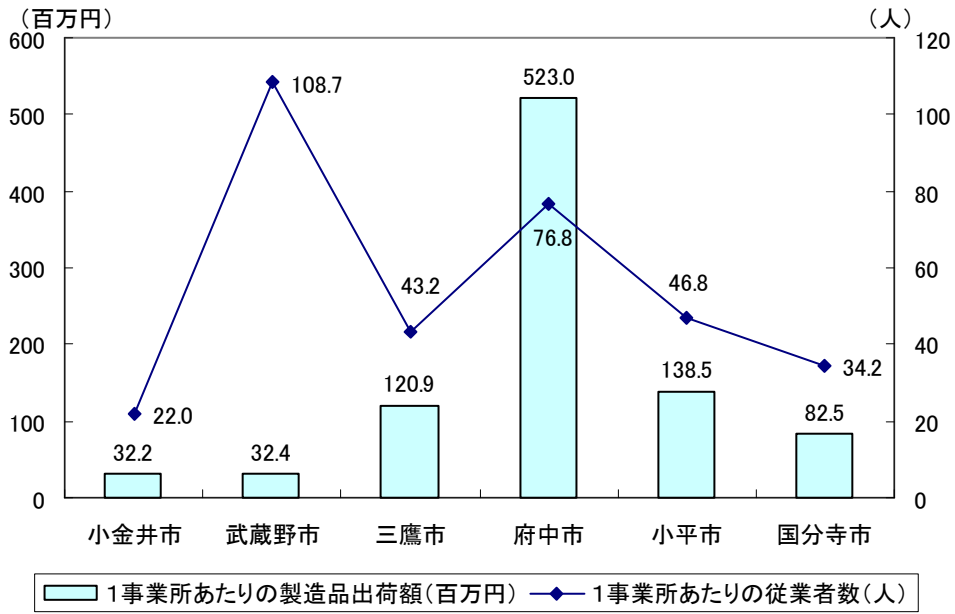
区市町村	事業所数 ①	従業者数 ②	製造品 出荷額等 ③	事業所当 出荷額等 ③/①	事業所当 従業者数 ②/①	従業者数 当出荷額等 ③/②
小金井市	30	660	965	32.2	22.0	1.5
武蔵野市	46	5,000	1,492	32.4	108.7	0.3
三鷹市	142	6,129	17,163	120.9	43.2	2.8
府中市	155	11,905	81,063	523.0	76.8	6.8
小平市	120	5,617	16,616	138.5	46.8	3.0
国分寺市	30	1,027	2,475	82.5	34.2	2.4

(資料)「東京都統計年鑑」(平成19年)

注1) 製造品出荷額等は四捨五入して千万円単位に変換

注2) 平成17年12月31日現在

図表 91 工業における1事業所あたりの製造品出荷額及び従業者数



(資料)「東京都統計年鑑」(平成 19 年)

注) 平成 17 年 12 月 31 日現在

3-6 農業

【農業に関する小金井市の特性】

小金井市の農業は、農家数、農家人口、経営耕地面積のいずれも減少しています。また、この減少傾向は、小金井市に限らず、近隣市や東京都合計などでも同様です。

図表 92 農家数、農家人口、経営耕地面積

(農家人口単位:人 面積単位:アール 増減率単位:%)

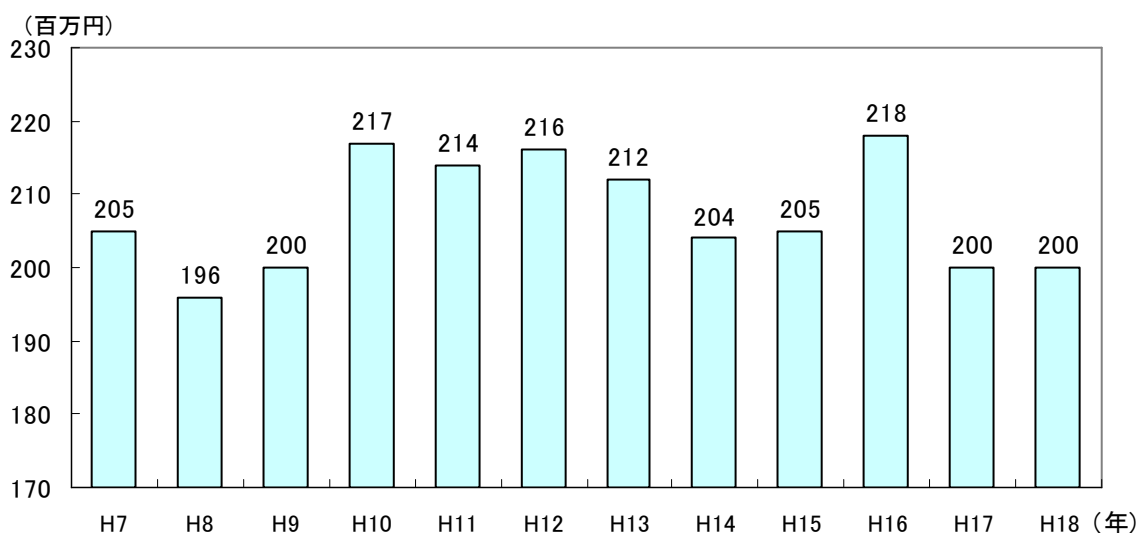
区市町村	農家数			農家人口			経営耕地面積		
	H12	H17	増減率	H12	H17	増減率	H12	H17	増減率
小金井市	197	170	△ 13.7	899	480	△ 46.6	11,602	8,506	△ 26.7
武蔵野市	88	82	△ 6.8	405	284	△ 29.9	4,613	4,159	△ 9.8
三鷹市	339	306	△ 9.7	1,676	1,098	△ 34.5	21,981	17,528	△ 20.3
府中市	415	370	△ 10.8	1,956	1,050	△ 46.3	20,461	11,710	△ 42.8
小平市	434	402	△ 7.4	2,001	1,334	△ 33.3	24,294	20,446	△ 15.8
国分寺市	273	245	△ 10.3	1,333	954	△ 28.4	20,675	18,125	△ 12.3

(資料)「東京都統計年鑑」(平成16年、19年)

注1) 各年とも2月1日現在

注2) 「農家」とは、経営耕地面積が10アール以上又は経営耕地面積が10アール未満であっても過去1年間の農産物販売金額が15万円以上のいずれかに該当する世帯を指す。

図表 93 農業算出額



(資料) 経済課

図表 94 農業算出額順位(上位 5 品種)

	H14	H15	H16	H17	H18
1位	トマト (10.8%)	トマト (9.8%)	トマト (10.1%)	トマト (10.8%)	トマト (10.2%)
2位	こまつな (8.3%)	こまつな (8.8%)	こまつな (9.6%)	こまつな (9.4%)	こまつな (10.2%)
3位	ほうれんそう (6.9%)	ほうれんそう (6.8%)	ほうれんそう (6.4%)	ほうれんそう (5.9%)	ほうれんそう (6.1%)
4位	花き苗類 (6.4%)	花き苗類 (6.3%)	花き苗類 (6.0%)	花き苗類 (5.4%)	花き苗類 —
5位	きゅうり (4.9%)	きゅうり (4.4%)	だいこん (4.6%)	きゅうり (4.4%)	きゅうり (4.6%)

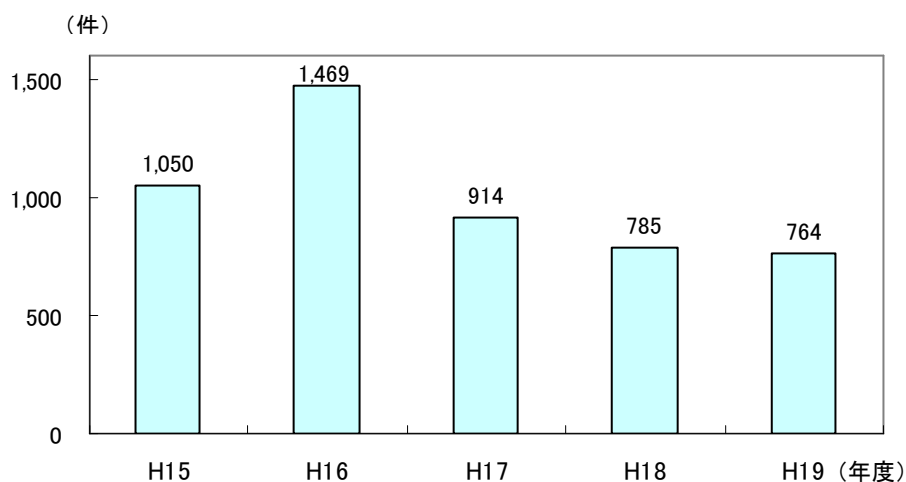
(資料) 経済課

3-7 消費者相談

【消費者相談に関する小金井市の特性】

消費者相談件数は平成16年度をピークに年々減少しています。相談の内容については毎年「運輸・通信サービス」に関連するものが多くなっています。

図表 95 消費者相談件数



(資料) 経済課

図表 96 相談の内訳(過去5年間、上位3分野)

年度別	順位	内容	件数(件)
H15年度	1位	運輸・通信サービス	396
	2位	教養娯楽品	102
	3位	金融・保険サービス	74
H16年度	1位	運輸・通信サービス	720
	2位	教養娯楽品	94
	3位	レンタル・リース・賃借	91
H17年度	1位	運輸・通信サービス	219
	2位	教養娯楽品	84
	3位	レンタル・リース・賃借	81
H18年度	1位	運輸・通信サービス	151
	2位	レンタル・リース・賃借	96
	3位	金融・保険サービス	92
H19年度	1位	運輸・通信サービス	161
	2位	金融・保険サービス	74
	3位	教養娯楽品	69

(資料) 経済課